

事業所防災リーダーに向けて、防災知識や防災に関するお知らせ等を定期的に発信します。



【事例紹介】八重洲地下街株式会社

実際の事業所でどのような防災に取り組んでいるのかをご紹介します。皆さんも参考にしてみましょう。



総合防災訓練の実施

八重洲地下街株式会社は、テナントと共に「自衛消防組織・ヤエチカ共同防火防災管理協議会」を組織することで、役員・社員とテナントの役割を明確にし、年間を通じた教育・訓練をしています。毎年実施している総合防災訓練は、開店前のヤエチカ メインアベニューにて、**お客様や通行者が往来する中で実施され、安全・安心をアピールしています。**

2024年度総合防災訓練の詳細(9/2実施)

参加者

- ・ 168店舗のテナント従業員
- ・ 八重洲地下街株式会社役員、社員
- ・ 株式会社JR東日本クロスステーション(グランスタ八重洲)
- ・ 東京ガスネットワーク株式会社 など 290人

訓練想定

- ・ 首都直下地震(震度5強)が発生
- ・ 火災4件と、商品ラック等の転倒による負傷者が39人の被害を想定

訓練内容

- ・ 対策本部運営
- ・ 初期消火:放水など
- ・ 応急救護:包帯法・担架搬送など
- ・ 避難誘導

八重洲地下街では、震度5弱の地震で対策本部が設置され、構成員は防災センターに参集します。

事前学習

訓練当日までに事前学習の時間を用意しています。

- ・ ヤエチカ共同防火防災管理協議会の意義(自助・共助)を説明
- ・ 役割(対策本部運営、通報、初期消火、応急救護、避難誘導など)ごとに説明

訓練参加率を高める工夫

- ・ 全店舗の防火・防災管理者の選解任届出などのサポートを通じて、コミュニケーションを維持
- ・ 総合防災訓練は全テナント参加者に役割が付与されるため、訓練不参加だと他店に迷惑をかける意識が働く
- ・ 訓練当日の電話での参加確認、代替日の調整



▲応急救護訓練(包帯法)の様子



▲初期消火訓練の様子



お客様向けの防災イベント実施

日本橋消防署および中央警察署と連携し、ご来街のお客様向けに防災・防犯フェアを実施しています。

防災救急フェア(2024年9月実施)



内容:家具転倒防止、応急手当体験等
来訪者:108人
「地震への『備えの大切さ』をあらためて理解できました。AEDの扱いを体験できて良かったです。」という声がありました。

防犯フェア(2024年10月実施)



内容:防犯相談、投資詐欺対策等
来訪者:229人
「気軽に立ち寄って相談できる」と好評。以前、ストーカー被害の相談をしたテナント従業員から警察署員へ感謝の言葉もありました。

事業所概要

八重洲地下街株式会社

● 従業員数:約100人 ● 事業内容:公共地下駐車場、地下ショッピングセンター及び公共地下道の管理、運営

「安全・安心・快適な街づくり」を目指しています！



東京都からのお知らせ

1月15日は「Tokyo消防団の日」です。

消防団は火災などの災害活動をはじめ、応急救護の普及活動や災害を未然に防ぐための啓発活動など、幅広い活動を行っています。会社員や自営業、学生など様々な職業や年齢層の方々が、地域に密着した活動を行っています。あなたも、首都東京を守る消防団員になってみませんか。

【入団資格】都内在住・在勤・在学の18歳以上の健康な方

【消防団への入団について】

入団を希望される方や興味のある方は、最寄りの消防署(23区に在住の方)か、各市町村(市町村に在住の方)へお問合せください。

また、インターネットから消防団への入団エントリーができます。右記のリンクより登録をしてください。



23区内にお住まいの方は
[こちら](#)から



市町村にお住まいの方は
[こちら](#)から

